

管理栄養学科（共通科目）

- 【沖縄大学の理念と共通科目】 沖縄大学の基本理念である「地域共創・未来共創の大学へ」を実現するために、他者との対話と協働を通じてより良い社会を作っていく力（共創力）を身に付けるための基礎を養成します。
- 【共通科目の学習・教育目標】 複眼的・総合的思考を可能とする幅広い教養を身に付けるとともに、他者と対話しながら主体的に学ぶことのできる能力（汎用的能力・ジェネリックスキル）を修得します。
- 幅広い教養・・・「沖縄関連」「総合」「人間・社会」「自然・環境」の科目群を通じて身に付けます。
- 多様性を理解・受容できる能力、ものごとを複眼的・総合的に考える能力を身に付け、共創力の基礎となることを目指します。
- 汎用的能力・・・「健康関連」「言語関連」「情報処理関連」「キャリア形成・資格対策」「問題発見演習」の科目群を通じて身に付けます。
- 健康管理能力、日本語・外国語能力、情報活用能力等、どの分野を専攻する上でも必要となる汎用的能力（ジェネリックスキル）を養成することを目指します。

必修

選択必修

区分		学習・教育目標		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
共通科目	沖縄 関連	地域の歴史・文化・民俗から芸能・文学まで、「沖縄」について幅広く学び、理解を深め、社会のキーパーソンとなるために必要な基礎を身に付け、「地域共創力」を身に付けるための知識と経験を養います。		沖縄の歴史Ⅰ・Ⅱ	沖縄の自然	沖縄の地理	沖縄と移民	沖縄戦と記憶の継承(入門)	沖縄戦と記憶の継承(フィールドワーク)	琉球武道入門	
	総合	1つのテーマ（戦後の日本と沖縄、現代の世界、ジェンダー学、ユニバーサル社会入門など）を異なる複数の分野・視点から考察するという複眼的・社会的思考の重要性を学びます。		沖縄の文化Ⅰ・Ⅱ	近代沖縄文学	現代沖縄文学	現代沖縄学入門	琉球語入門	沖縄の食文化	琉球舞踊入門	
				沖縄の民俗Ⅰ・Ⅱ	沖縄の言語	沖縄の女性史	沖縄の芸術	沖縄の芸能論	琉球美術入門	琉球音楽入門	
	人間・ 社会	人間及び社会について、幅広く学びます。		戦後の世界	戦後の日本と沖縄	ジャーナリズム論	社会福祉とジェンダー				
				現代の世界	現代社会のしくみ	ジェンダー学	ジェンダーから見る社会				
				沖縄大学論	ソーシャルインクルージョン入門	地域活性化システム論	沖縄の中小企業・入門				
				現代社会と哲学	心理学入門	倫理学入門	青年期のこころの発達				
				文学入門	歴史のみかた	言語学入門	文化人類学入門	社会人類学入門	メディア文化論		
			法学入門	日本国憲法	平和と人権	政治学入門	現代社会論	現代社会の教育	文化社会学		
自然・ 環境	自然及び環境について、幅広く学びます。		自然科学概論	人類の進化と適応	生物保全Ⅰ・Ⅱ						
			環境概論	地球の科学と災害	環境と社会	地域環境計画	環境マネジメント演習				
			生活の中の数学	教養数学Ⅰ・Ⅱ	統計学	統計解析入門					
健康 関連	健康的なライフスタイルの構築を目指し、生活習慣と健康に関する理解を深めるとともに、身体活動や運動など、健康行動の実践を通じて自己の健康を管理する技能を身に付けます。		健康運動演習a	健康運動演習b							
				健康運動演習c							
言語 関連	日本語能力は、明快かつ円滑なコミュニケーションを日本語で行う能力に焦点を当て、大学レベルの講義を受講するために欠くことのできない語学力を身に付けます。外国語能力は、英語または中国語を通して日本語を母語としない人々と簡単な意思疎通ができるようになることを目指します。		Oral EnglishⅠ	Oral EnglishⅡ	日本語ⅠA	日本語ⅡA	※日本語を母語としない学生は必修				
			Basic EnglishⅠ	Basic EnglishⅡ	日本語ⅠB	日本語ⅡB					
情報処理 関連	IT社会に必要な情報活用能力や知識を身に付けます。		情報リテラシーⅠ	情報リテラシーⅡ	プレゼンテーション演習	ロボットプログラミング演習					
キャリア 形成・資 格関連	キャリアアップに役立つ各種技能試験の対策講座やキャリア支援・就職支援のための科目を通して、自身の将来に活かすための方法を学びます。		キャリアデザイン入門		キャリア開発論	キャリア選択論					
問題 発見	4年間の学びの入り口として、異なる背景を持つ他者と交流できる力（ソーシャルスキル）、大学で主体的に学ぶ力（スタディスキル）、自身の生活・人生を設計する力（ライフデザインスキル）の3つの基礎力を向上させます。		問題発見演習Ⅰ	問題発見演習Ⅱ	2年次の基礎演習へとつなげます。						

管理栄養学科（専門科目）

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

管理栄養学科は、大学の建学の理念を踏まえ、「地域に根ざした健康活動に寄与する栄養に関する専門家の養成を目指す」という目標を掲げ、食による健康の保持増進並びに脆弱者療養のための栄養管理や栄養指導のできる「管理栄養士」を養成する。

全学のディプロマ・ポリシーに沿って規定された本学科のディプロマ・ポリシーを以下に記載する。

(1) 幅広い教養と総合的・総合的思考力

(2) 他者との協働能力

(3) 専門的知識・技能の活用能力

(4) 地域貢献能力

(5) 主体的な学習能力

管理栄養士・栄養士として高度な専門的知識を生涯にわたって主体的に学習し、社会貢献できる。

区分	学習・教育目標
導入分野	食と栄養のそれぞれの専門分野についての基礎知識・基礎理論を学び、学生自らの専門性を高め、探求することを目標とします。
	医療職性の高い専門職としての基本的な学習、沖縄地域の食と健康の関係を深求・応用し公衆衛生の向上に寄与することを目的とします。
専門基礎分野	沖縄県民の健康・栄養問題および関連要因の把握、課題分析を行い、関係者・関係機関の横断的な連携・協働を促進し、健康・栄養施策の計画立案、実践、モニタリング・評価（判定）、フィードバックを行う能力、高度な公衆栄養管理能力を培い、栄養分野の立場から沖縄県の公衆衛生の向上に貢献できることを目標とします。
	生体の構造と機能を理解することは、栄養学的・医学的な専門科目を学ぶ基礎となり、栄養面からヒトの健康に関わる管理栄養士にとって必須であり、栄養学や医学的な科目の習得の足場となります。さらに、正常な生体の構造や機能が破綻した状態である疾病を理解することを目的とします。
	それぞれの食品素材の特徴や栄養学的特徴、および利用法等について基本的な事項を学び、沖縄特有の食品についても栄養学的特徴や利用法等を学習します。
専門科目	ヒトが食べることの意義、健康と栄養、健康の維持・増進、疾病予防へ活用できる基礎知識を習得します。
	基本的栄養管理の考え方をベースに、人間のライフサイクルにおける、各ステージ別の生理的変化・身体的・精神的変化の特徴を理解し、さらに個々の対象者の生活環境、身体状況や栄養状態に応じた健康増進のための栄養管理のあり方を習得します。
	栄養教育に関わる理論やモデル、カウンセリング技法を学び、栄養評価、栄養診断、栄養教育プログラムの計画、実施、実施結果の評価、プログラムの再立案など、栄養教育の意義と特性、栄養教育マネジメントサイクルなど、一連の栄養教育を実践できる知識と能力を培います。
	医療、福祉分野で栄養や食の視点から支援する専門職としての職業倫理観を培い、また医療チームの一員として臨床分野における栄養マネジメント業務の遂行能力を養います。
	地域社会の健康・栄養問題および関連要因の把握、分析を行い、健康・栄養施策の計画立案、実施、モニタリング・評価、フィードバックまでの一連の公衆栄養活動を学び、理論を実習し公衆栄養管理能力の習得を目標とします。
	給食運営に関する資源を総合的に判断し、栄養面、安全面、経済面全般のマネジメントを行う能力を養うことや、マーケティングの原理を応用し理解するとともに、組織管理等のマネジメントの基本的な考え方や方法を取得します。
	栄養のプロフェッショナルとして総合的実践能力を身につけることを目指します。
卒業研究	卒業研究
	卒業研究
栄養教諭免許関連科目	栄養教諭免許関連科目

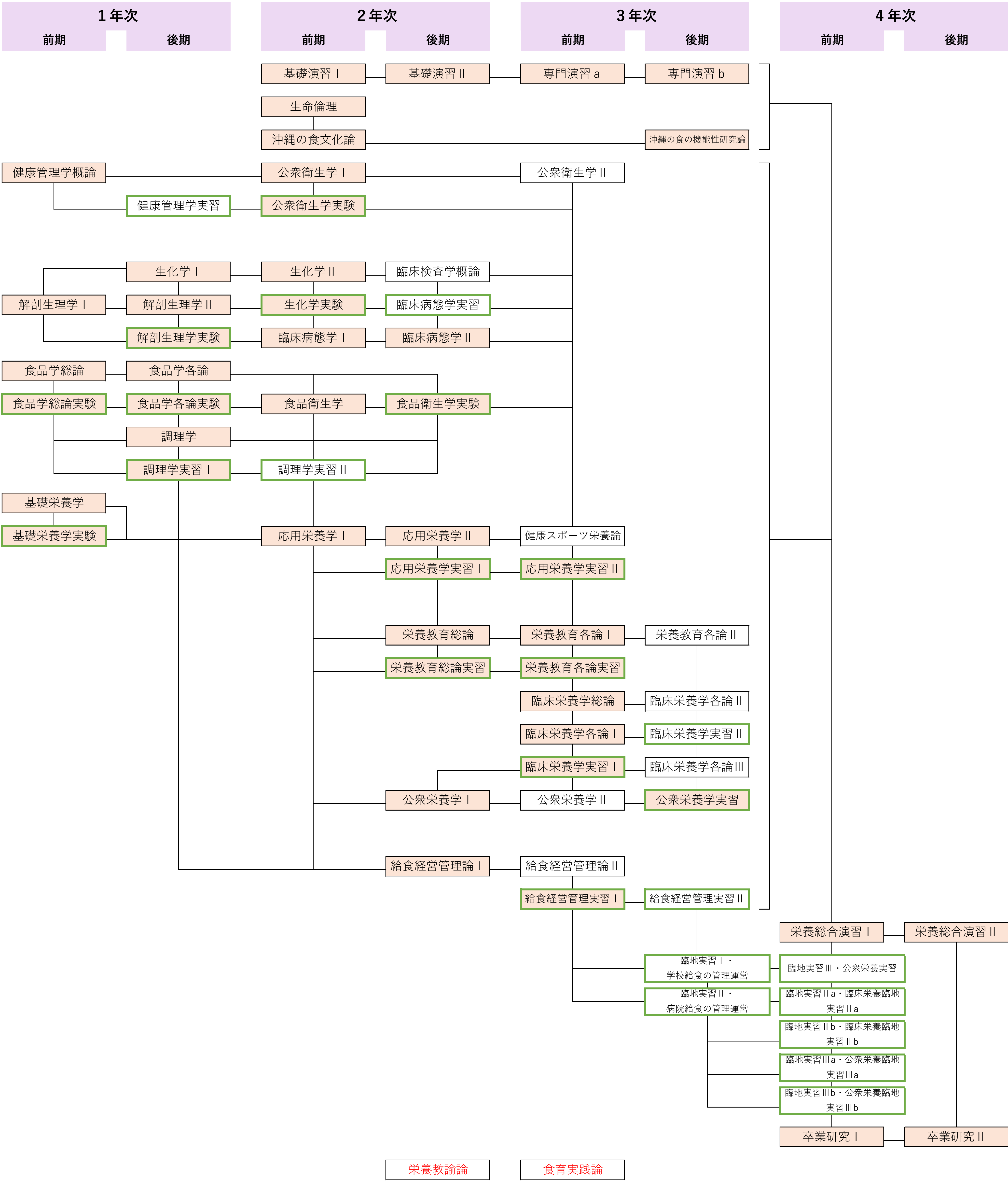
学習・教育目標

沖縄の置かれた自然的、地理的、歴史的特長を踏まえ、専門的知識と最新技術を修学します。また、自ら問題を提起し、解決、発展させる能力、さらに豊かな人間性・倫理観を兼ね備え、社会的要請に対応できる管理栄養士、栄養教諭を育成します。

実験・実習

必修

選択必修



履修系統図

※2024年度以降入学生対象